

経営評価制度の課題について

1. 令和3年度経営目標に係る経営評価手法について

- 新型コロナウイルス感染症の影響については、昨年度同様、今後の感染状況の変化を見通すことが困難であるが、緊急事態宣言等の予測できない事象がある場合等について、どのように評価を行うべきか。

(現状)

令和2年度経営目標については、既に新型コロナウイルス感染症による影響を受けた状況にあったことから、影響を踏まえた上で目標値の設定を行い、審議を行った。

経営評価においては、目標設定時に想定が困難であった令和3年1月14日～2月28日までの緊急事態宣言により、目標達成に影響が生じたものについて、客観的に影響値が推測できる指標について、影響が無かった場合の推計値を記載。

2. 法人の経営目標設定の資料等について

- 法人の経営目標設定にかかる資料等について、改善すべき点はあるか。

(現状)

経営目標設定に当たっては、目標設定の考え方（数値の根拠）を資料に記載しているほか、成果測定指標の変更または廃止を希望する場合、前年度の実績値と比べマイナスまたは現状維持の目標値となる場合に、その理由等について資料を作成。

3. 未達成となった目標に対する要因分析について

- 目標値未達成の要因と分析、及び今後の改善方策について、記載内容が現状説明にとどまるものや、十分な分析ができておらず、分析結果が今後の改善施策に結びついていないものが見受けられる。
- 未達成の要因分析について、十分な検討内容となるよう対応が必要ではないか。